

# ふらっとの窓

平成 19 年 12 月 15 日 第 4 号

住所 〒273-0011 船橋市湊町 2-1-5 MIIビル 101R

TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776

HP <http://www1.ocn.ne.jp/~flatcome/>

Email flat-funabashi@key.ocn.ne.jp



## 特集！！ 設立一周年記念シンポジウム報告

### シンポジウム「相談支援」のあり方から 【船橋福祉相談協議会会長 宮代隆治】

シンポジウムの成否は、どなたをゲストに迎えるか、大半これにより決定するようですが、今回は障害当事者の高梨憲司氏（視覚障害者総合福祉センターちば所長）及び杉井和男氏（船橋障害者自立生活センター代表理事）、それに「ふらっと船橋」から小出利枝相談員と前段講演に引き続き安藤公一氏（千葉県健康福祉部障害福祉課長）にもご登場願いました。テーマに沿い各々の立場、各々の思いが吐露され大変分り易い、それだけに説得力あるシンポジウムであったと思います。

杉井氏からは自己の生い立ち、社会との係わりなどから相談事業への期待として「当事者の視点を大切に」、「自己選択、自己決定を一緒に考え悩み、当事者が自分で決めることの手伝いを」とあり、支援の原点であるエンパワーメントを改めて認識させられました。

小出氏は「ふらっと船橋」の相談員として最前線に立つ人であり、多くの相談から「日中活動の充実」、「緊急時の支援」や「社会参加」、「生活支援」等をキーワード的に話されました。人と人をつなぐネットワーク、「人は財産」の言葉が印象的でした。

高梨氏は視覚障害者施策の実態や「健康福祉船橋方式」が話され、ご自身も相談事業に係わりを持たれている経験から、社会資源のデータベース化や障害福祉と他分野の連携などの問題点が指摘されました。

安藤課長からは各シンポジストの発言に対して、まとめ的な発言を頂戴しました。

この国において「相談支援」事業への取り組みの歴史は浅く、ようやく目指すべき体制が見えてきた段階ではないでしょうか。発育中の「ふらっと船橋」が課題と応援を頂いた、このシンポジウムにそんな感想を抱きました。

### ちょっと！ひとやすみ

#### (~o~)(~o~) <ある日の「ふらっと」> (~o~)(~o~)

毎日何か小さな事件が起きて不安になってしまう方。不安になるとお電話をよく下さる方なのですが、でもお話を伺っていると、一人で一生懸命考え、それなりにご自分で答えを出そうと頑張って生活をなさっています。

この所毎日新しい出来事がある、とても不安になっていました。そのひとつにご自身の創作物が入選された・・・という事件(?)が

おきました。その方にとっては喜びというよりも不得意な部分の「変化」が生じたのです。周囲の方には「すご〜い」と褒められ、ご本人の中では不安と喜びの葛藤、そこに戸惑いも生まれてみたり・・・でも私たちとのお付き合いの中そんな訴えを聴いていくうちに、ふと気がつくにご本人の表情が心なしか穏やかに、そしてささやかな笑顔が・・・そんな小さな変化も嬉しいですね。

# シンポジウムに参加して！！

## これからの『相談支援』の必要性に関して

【船橋市地域活動支援センター所長 井村 満知子】

一周年おめでとうございます。障害者自立支援法になり、どこでも、めまぐるしい毎日が続いていると思います。そのなかでも、「ふらっと船橋」の相談件数の多さに驚かされ、毎日お忙しいことと推察いたします。ほんとうにお疲れ様です。

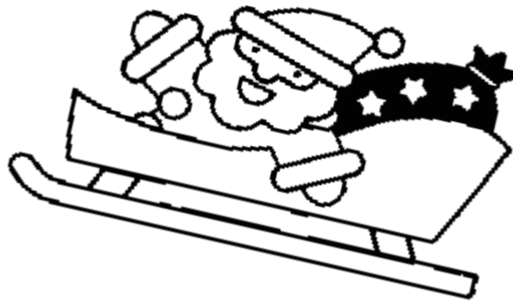
シンポジウムのテーマは「相談支援のあり方を考える」というものでした。ここでは簡単な印象を述べ、感想にしたいと思います。

ひとつは、相談件数が多く、相談窓口が増えたことにより、市民の方のニーズに答えているということを実感できました。ふたつは、この障害者自立支援法の目玉ともいえる「指定相談—ケアマネジメント事業」がなかなか進展していない状況であることがわかりました。私達の現場では、一人暮らしの方が主にホームヘルプの利用を考える時、長期の入院から退院し地域で生活を考える時等に「指定相談」を利用しています。この事業の良さは一人の障害者に各関係機関が円環的に関わり、指定事業者がコーディネートし、その方が安定した地域生活を送れるようお手伝いすることです。私達もやり始めたところです。ただし、対象が限定されているので、この「指定相談」がもう少し、利用しやすくなれないかと思っています。以上、簡単ですが感想とさせていただきます。

## 最後に 【ふらっと船橋 所長 宮尾 修】

開設1周年のシンポジウム当日は大変お世話になりました。荒れ狂う季節はずれのあいにくの天候、台風の中たくさんの方々参加、心より感謝致します。ありがとうございました。

県の安藤福祉課長の1時間におよぶ講演もあり、シンポジウムでは参加した方からいくつも質問が出るなど、内容の濃い議論ができました。数字にまとめた相談実績とともに1つの節目にもなったと思います。



この1年間、ご支援、ご協力ありがとうございました。

気がつくと師走です。いろんなことがあった07年、「ふらっと」にとっては猛スピードで過ぎた1年でした。たくさんの相談があり、たくさんの方々にお会いしました。思った以上の忙しさでしたが、こうして何とか乗り切れたのも協議会、関係機関、利用者の皆さんなど、地域社会のご協力のお陰です。ありがとうございました。

本年の業務は12月28日までになります。29日から1月3日までのお休みの間は転送電話での対応になります。1月4日より通常業務に戻ります。来年はねずみ年とか・・・もっと忙しくなるのかな。皆さん、どうぞ良いお正月をお迎えください。(宮尾)

※ 前号『ふらっと船橋』活動報告の数字及び内容は、実績のごく一部を使用させて頂きました。詳しくは事務所の方にお問い合わせ下さい。今後とも宜しくお願い申し上げます

